

電子図書館KinoDen 使い方ガイド

https://kinoden.kinokuniya.co.jp/kindai-univ_library/

1 KinoDenにアクセスする



QRコード



動作環境

- Windows
- Google Chrome
- Mozilla Firefox
- Microsoft Edge

- Mac
- Google Chrome
- Mozilla Firefox
- Safari

- iOS
- Safari

本学の学内ネットワークに接続された端末から、上のURLにアクセスしてください。学外からアクセスすることも可能です。

2 検索からタイトル表示

未所蔵を含める

所蔵タイトルのみ

「未所蔵を含める」にチェックを入れると、本学にない電子書籍についても、内容紹介を確認し、試し読みをすることができます。

3 閲覧する

[読む▷] を押すと、本文のビューワが別タブで開きます

AI vs. 教科書が読めない子どもたち

著者: 新井紀子
出版社: 東洋経済新報社
出版年月: 2018/02

ISBN: 9784492762394
NDC: 007.1
ProductID: KP00011460
形式: EPUB

内容紹介

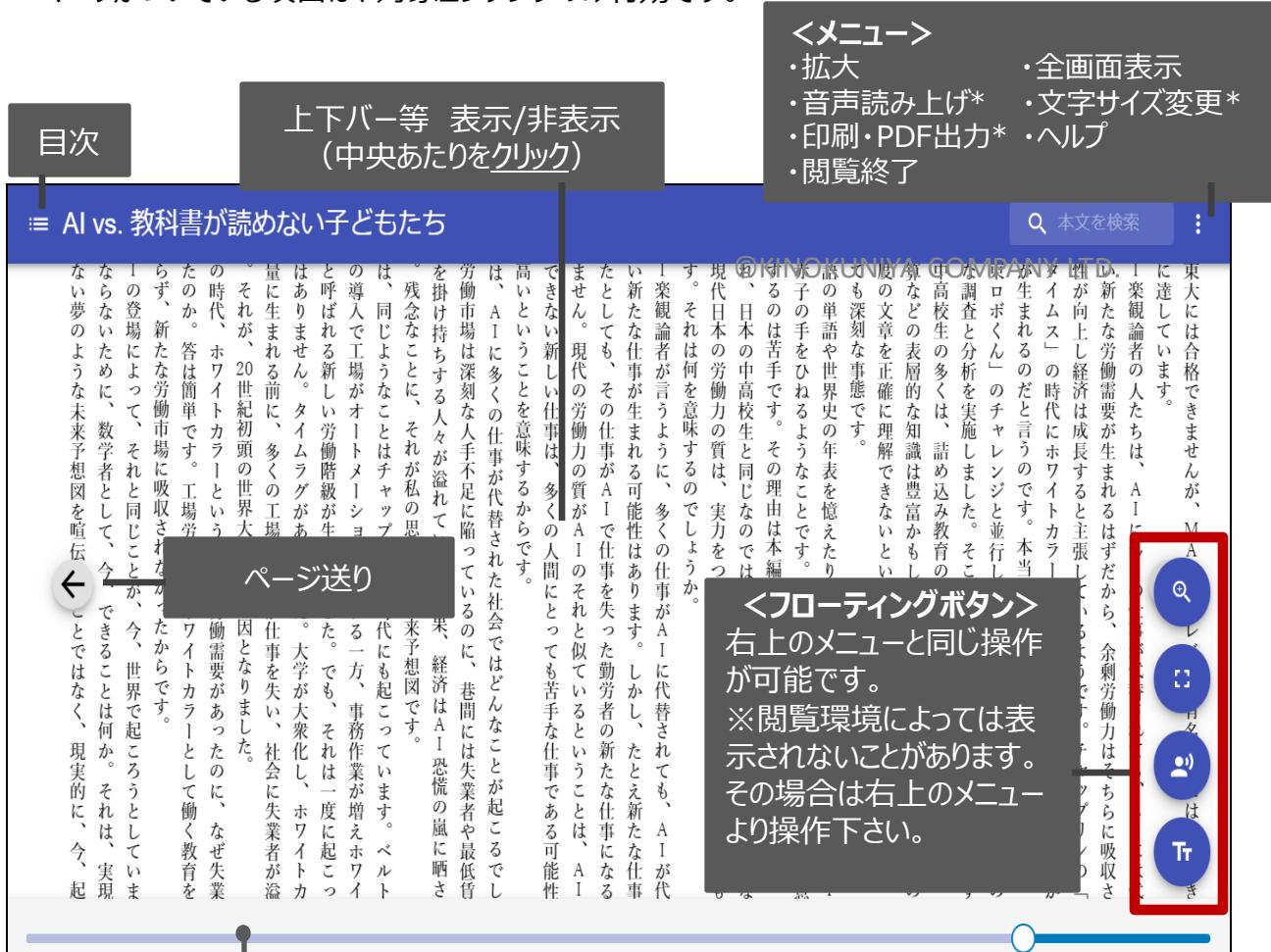
大規模な調査の結果わかった驚愕の実態—日本の中高校生の多くは、中学校の教科書の文章を正確に理解できない。多くの仕事がAIに代替される将来、読解力のない人間は失業するしかない。気説の数学者が導き出した最悪のシナリオと教育への提言。

目次

第1章 MARCHに合格—AIはライバル
AIとシンギュラリティ
偏差値5.7→1（ほか）
第2章 桜散る—シンギュラリティはSF
読解力と常識の壁—詰め込み教育の失敗
意味を理解しないAI（ほか）
第3章 教科書が読めない—全国読解力調査
1題掛けたAIでできなかっただけか？

閲覧ページの各部分をクリック・タップすると、ページの移動や目次の確認ができます

*マークがついている項目は、対象コンテンツのみ有効です。



PDF、EPUBフィックスフォーマットで、且つ出版社の許諾が得られているコンテンツは、部分的な印刷・PDFダウンロードが可能です。
印刷できるページ数は、同一コンテンツにつき1日最大60ページです
(コンテンツによって異なります)。

≡ 教育相談の最前線：歴史・理論・実践

「または「本当にロジカルはそういうものではない」発見、運営実績である」と感嘆されていることもあります。

自分が能力を得て、私たちを想を感じて進んでる先生方と一緒に勉強を行っています。そこでこの感覚をかかせて、本書では教育相談に携わる教員やスクールカウンセラーのために、ノンバーバル行動やスピーチなど、無意識なポイントを（すべてではありません）記述しました。本書は基本だけでなく、「基本以前とそれ以後」についても書かれている点に特徴があります。

最後に、本書では「添削」を教育相談の原産として論議しています。今日の教育相談では一人の子どもを複数の関係者で支えることが普通です。たとえば担任、保健教師、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーでA君を支える。必要に応じて家庭教師と保護者も加えた情報交換会を聞く。このような学校といい環境では、通常、複数で文部省令を読みます。

ところが、添削のほとんどが個人面接の技術と事例が中心で、個別と機関連携についてはあまり書かれていません。これは大変なことでした。学校という無機物の前のためには非常に躊躇するのではありません。本書では現代の多様な社会資源についても読みこなしましたが、それらとの感覚的な書みが教育相談の実際であり、ケースをより効率的に分析する基礎だと考えています。本書の著者は公認実践的心理学者を持つていて実績と経験の実際家で、いわゆるカウンセリングや専門的な知識を主張しているのではありません(もちろん、私一人として個人差の実績を欠かしているわけではありません)。本書は、添削と個別化を個人面接にあらね教育相談の原産として明確に位置した実際的な特徴があります。

以上のようだ、本書にはいくつもの「日本で初めて」の特徴があります。しかし、本書の特徴は新しい知識を盛り込んだばかりではありません。一見、新しい言葉を読むことはいますが、全体を通して古典的な知識を重視しています。たとえば、アダムスの「人間の本質」や、アーヴィングの「人間の本質」など

読む力がなければ、これに移る喜びはあります。

拡大

全画面表示

音声読み上げ

文字サイズ

印刷・PDF出力

ヘルプ

ページ数、
印刷 or ダウンロードなどを選択

教育相談概要

教育相談の歴史と対象

(1) 教育相談とは

学校教育は、主に「学習指導」と「生徒指導」の2つの柱から成り立っています。学習指導とは、国語、算数（数学）、英語などの教科指導である。それに対して生徒指導とは、すべての児童生徒の人格の成長、またすべての児童生徒の学校生活の充実のために行われる指導のことである。そして、「教育相談」は生徒指導の一環として扱われている。

文部科学省は、2010年3月に「生徒指導指針」を刊行し、第5章に『教育相談』の章を設けている。ここで、教育相談の意義や進め方、ならびに相談体制の構成や専門機関やスクールカウンセラーとの連携などが約40ページにわたって述べられており、教育相談は、生徒指導の中心的な役割を担うものであるとも指摘されている。

「生徒指導指針」において、教育相談は、「児童生徒それぞれの発達に即

● 閲覧備考



- 一冊のコンテンツを同時に閲覧できるのは**原則1名**です。
- 閲覧しようとした本を、既に誰かが閲覧している場合**「試し読み」**のボタンが表示され本文の試し読みをすることができます。※一部、試し読みができないコンテンツもあります。
- 閲覧を終わる場合は、**閲覧画面のブラウザを閉じてください。**
- ブラウザを閉じ忘れても、**15分間何も操作がなければ**、閲覧は自動的に終了します。
- リクエスト設定されている場合は、図書館へ購入リクエストが可能です

※コンテンツ詳細画面>表紙画像下にある **>購入リクエスト** をクリック

※このほか各ページの上部に「ヘルプ」がありますので、わからない場合はそちらを参考にして下さい

